

初めての昼夜逆転施設が誕生

新年度です。4月中旬は閉園期間中ですが、今年は予定どおりの夏期開園を迎えられるのでしょうか？ 予算は絞りましたが、冬の間に傷んだ施設の修繕など必要最低限のことはしっかりと行い、夏期開園を迎える準備を整えたいと考えています。

近年、北海道の生き物たちの施設整備を行っており、東門下のゆつくりロードに、エゾタヌキ・エゾキウサギ・キタキツネなどの施設を充実させ、加えて在来種の樹木も植えてきました。そして、今年の夏期開園に合わせてエゾモモンガの施設がオープンします。

旭山動物園では初めての昼夜逆転施設です。エゾモモンガは展示していたのですが、基本は夜行性の動物なので日中は、ほぼ巣箱の中で過ごしています。「見たよ！」という人がいたら、ラッキーな来園者です。昨年はエゾモモンガの幼獣4

頭を保護し、超久々に人工保育を行いました。手に乗せてケージから出すと、肩から足までまとわり付くように素早く動き回るのですが、あの大きな目でじっと一点を見つめ始めると、ピタッと動きが止まります。おしっこです。Ｔシャツやズボンに、たらーっと流れ落ちます。そのにおいが独特で…じっと見つめるつぶらな瞳に惑わされてはいけません。エゾモモンガはリスの仲間で、旭川でも近郊の雑木林などに生息しています。厳しい冬を冬眠せずに生き抜きます。キツツキの仲間が作った木の空洞などをねぐらとし、子育てでもそこで行います。豊かな雑木林の象徴的な存在です。

新しくオープンするエゾモモンガ舎は夜間に照明をとし、日中を暗くすることで動物にストレスをかけずに昼夜を逆転させる環境を整えた夜行性動物舎です。「夜」活動するエゾモモンガを「昼」に観察することができます。森の妖精のような姿をぜひご覧下さい。あの滑空する姿も見られるかもしれませんよ！

旭山ピックアップ

北海道小動物コーナーに エゾモモンガ舎が 新しくオープン

旭山動物園初「昼夜逆転型」の展示施設です。夜間の環境を再現することで、夜行性のエゾモモンガが活発に動き回る姿を見ることができます。身近に生息する動物の特性と、その素晴らしさを再発見してください。



開園日・時間

休園＝4/28(木)まで

夏期開園＝期間中は無休

● 4/29(木)～10/15(金)

9:30～17:15

● 10/16(土)～11/3(水)

9:30～16:30

※いずれも入園は16:00まで。

市民特別入園料＝700円（中学生以下、70歳以上の方は無料。運転免許証・学生証等の提示が必要）

※免除制度などは問い合わせを。

動物園パスポート＝1,400円

科学館共通パスポート＝2,230円

※園内各門などで販売中。

旭山動物園を
もっと楽しむ

園内
イベント

詳細は決まり次第、
同園HPに掲載

【詳細】旭山動物園
(東旭川町倉沼
☎36・1104)

